

「27th キネコ国際映画祭」 コンペティション部門受賞作品発表！

一般社団法人キネコ・フィルムは、11月1日(金)～5日(火)の期間にて、109シネマズ二子玉川とiTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズを中心とした会場で、第27回目の開催となる日本最大規模の子ども国際映画祭「27th キネコ国際映画祭」を開催致しました。

5日(火)に開催された「クロージング・セレモニー」にて、24か国地域の全42作品となるコンペティション対象作品から、海外作品・日本作品のグランプリ作品、その他多数の特別賞が発表されました。

各グランプリは以下の作品です。

★海外作品 キネコグランプリ

小学4～6年の応募者の中から選ばれた15名の「キネコ審査員」による審査会議を経て決定。海外作品のグランプリは、下記の通りです。

■長編映画部門 「スーパー・モド」

監督：リカリオン・ワイナイナ
ドイツ/ケニア/74分



©One Fine Day Films

■短編アニメーション映画部門 「おばあちゃんと一緒」

監督：パウイーン・ポール
オランダ/12分



© The Drawing Room

■短編実写映画部門 「勇気をもって」

監督：アーティ・S・バグディ
インド/30分



©Humaramovie

■特別賞 「星のささやき」

監督：ヨ・ソンファ
韓国/19分



©YEO SEONHWA

★日本作品賞

国際特別審査員長である森本千絵さん率いる、海外で映画や芸術の世界で活躍する国際審査員5名で選定。グランプリ作品は来年の10月に開催される「シュリングル子ども国際映画祭」にて上映されるほか、世界各国の子ども国際映画祭にて上映される予定です。

<国際審査員>

国際審査員長：森本千絵（アーティスト）

アニス・ベン・アーメッド（チュニジア・スース国際映画祭 事務総長）（チュニジア）

ドラガン・ミリンゴヴィッチ（映画プロデューサー・監督）（セルビア）

ニコライ・ダン（子ども・青少年国際映画祭「ゼロプラス」ディレクター）（ロシア）

マリア=クリスティーナ・ヴィラセニョル（「ニューヨーク子ども国際映画祭」プログラミングディレクター）（アメリカ）

■長編映画部門

「トラさん～僕が猫になったワケ～」

監督：筧昌也

日本/91分



©板羽皆/集英社・2019「トラさん」製作委員会

■短編映画部門

「貴女へ～アニメーションで伝える『ヒバクシャからの手紙』」

監督：今林由佳

日本/10分



©NHK

■特別賞

「今日も嫌がらせ弁当」

監督：塚本連平

日本/106分



©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会

★世田谷区特別賞

「ゴンサロ」

監督：ジゼル・ヘニー

コロンビア/14分



©Giselle Geney

主催：一般社団法人キネコ・フィルム（27th キネコ国際映画祭 事務局）

共催：世田谷区

後援：内閣府/国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所/大田区教育委員会/川崎市教育委員会/狛江市教育委員会/渋谷区教育委員会/世田谷区教育委員会/横浜市教育委員会/(一社)日本映画製作者連盟/全脚連(全国興行生活衛生同業組合連合会)/一般財団法人児童健全育成推進財団/公益財団法人世田谷区産業振興公社/世田谷まちなか観光交流協会/公益財団法人せたがや文化財団